

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	20
--------	----

担当課	福祉課	担当課長	稲永 みき			
事業担当者	村上 蓮	一次評価者	阿部 哲也			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	福祉団体育成支援業務					
予算科目	3 款 1 項 1・7 目					
予算事業名	社会福祉総務費・在宅老人福祉事業費・介護保険事業費					
総合計画での位置づけ (施策名)	高齢者が活躍するまちをつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	福祉団体(ボランティア連絡協議会)、一般住民					
事業の目的	社会福祉協議会と共同して、地域福祉活動を支える福祉団体や福祉分野のボランティアを行う人々に対し、活動方法や運営についての支援を図り、安心して暮らしていける地域づくりを目的とする。					
実施期間	開始年度	平成 13	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	福祉団体に助成することにより、各種団体の運営の支援を図る。 ボランティア連絡協議会 800,000円 元気サポーター養成講座(令和元年度よりフォローアップ講座含む) 131,092円					
目的達成の指標 (成果指標)	団体会員数及び受講者数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	175	175	140	145
	実績	人	164	138		
指標設定の考え方	団体活動の基礎となる会員数及び養成講座受講者数を指標とする					
計画時の懸案事項	会員の高齢化及び減少、元気サポーター養成講座の新規受講者の減少					
計画時の懸案事項への対応	ボランティアの担い手不足の解消のため、広報等で活動をPRしていく					

**PLAN(計画)**

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 95円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.11	0.01	0.01	0.01
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	868	76	71	71
事業費	直接事業費	128	957	879	957
	人件費	868	76	71	71
	合 計	996	1,033	950	1,028
財源内訳	国庫支出金	159	157	157	157
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	837	876	793	871
合 計	996	1,033	950	1,028	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	128	957	879	957	957
実 績	91	931			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
会員募集広報数	回	4	4	4	4
サポーター養成講座(1回あたり5講座)	回	1	0	1	0
フォローアップ講座(1回あたり5講座)	回	1	1	1	1
サポーター養成講座募集周知回数	回	5	0	5	0
フォローアップ講座募集周知回数	回	5	5	5	5
		4	6		

**DO(実施)**

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 95円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.11	0.01	0.01	0.01
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	868	76	76	71
事業費	直接事業費	91	957	931	879
	人件費	868	76	76	71
	合 計	959	1,033	1,007	950
財源内訳	国庫支出金	159	157	131	157
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	800	876	876	793
合 計	959	1,033	1,007	950	

実施備忘録

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	村上 蓮
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	3	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

介護保険法の改正に伴い、地域包括ケアシステムの構築をするために、町民ボランティアの協力、育成が必要不可欠となっている。そのため、活動人数の増加や人材育成を目的とした福祉団体への支援は必要である。ボランティア連絡協議会は、年に一度、総会を開催しており、決算や活動状況報告をボランティア会員や町の関係者、議会の代表、地区の代表等を招いて実施しており、活動の透明性を維持している。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は新規の元気サポーター養成講座の実施を中止とした。また、フォローアップ講座を実施し、元気サポーターに対して介護予防の重要性や運動指導等について学習の機会を設けた。令和3年度は元気サポーター養成講座を実施し、新規の支援者の確保に向け、委託先と連携のもと内容や周知方法や併せて今後の開催方法も検討していく。  
また、ボランティア連絡協議会会員数についても減少傾向であり、会員募集の周知をし、会員確保に向け取り組んでいく。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

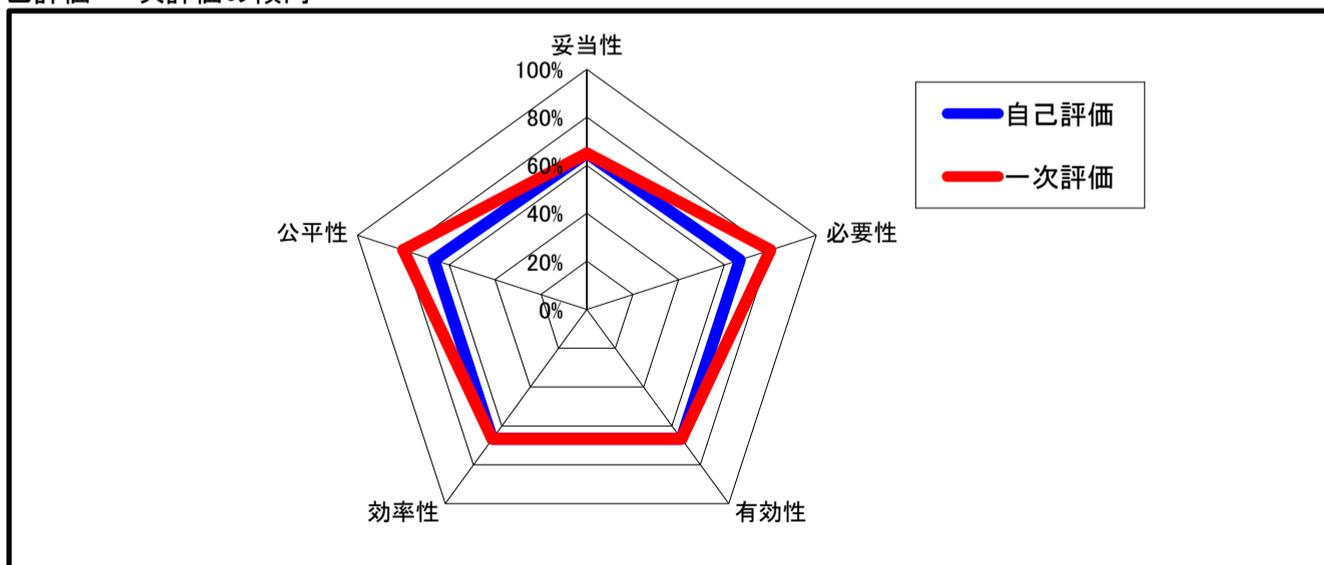
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

地域包括ケアシステムの構築には、町民ボランティアの協力や育成が必要である。このため、福祉団体へ支援を行い個々の団体において人数確保や育成を行っていただく。  
元気サポーター養成講座については、同じ方が受講される状況が続いたため、フォローアップ講座を行い介護予防の重要性や運動指導についての講座を行った。今後は元気サポーター養成講座について、現状の事業を進めた上で受講状況をみながら回数や講座内容を検討し進めていく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

稲永 みき

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、サポーター養成講座が実施できず新規のサポーター育成につながらなかった。今後もボランティア育成につながるよう講座等の開催を継続していく必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出すること。

評価終了  
 外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

## 外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		外部評価委員の意見

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		経営者会議の結果

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	